

# 一緒に懸命

江戸川区立 小岩第二中学校  
第3学年通信 第3号  
令和6年 5月 8日 発行

## 英語のスピーキングに一緒に懸命！

今年度から毎回の英語の授業はALTの先生と一緒に学習しています。何でも30校以上ある江戸川区の中学校の中でも小岩二中だけの取り組みだそうです。このチャンスを生かさなわけにはいきませんね！

4月15日(月)、最初に授業でお世話になるジェイ先生との初顔合わせの日。気さくな雰囲気でのジェイ先生はスライドを使って故郷のオーストラリアのことを楽しく紹介してくださいました。…が、当たり前といえば当たりのことですが、全て英語。さらには、ジェイ先生の後にこれからの英語の授業について話してくれた茅野先生の説明も全て英語。こ、これは大変なことになったな…と誰しもが思った瞬間でした。

しかし、そこはさすがの3年生。英語の授業で最初に取り組んだ「英語で自己紹介」では、ジェイ先生の前でしっかりと英語のスピーチに挑戦していました。4月20日(土)には、代表生徒14名が学年生徒・保護者の方々の前で堂々としたスピーチを行い、ジェイ先生との質疑応答にも臨んでいました。すごいぞ3年生！この調子で英語の授業を頑張ろう！

## 「3年生になって」作文集「その1」

### 最後の中学校生活

1組 T.S.

4月8日、2年生の3学期から「3年生のゼロ学期」として励んできた私たちは、無事に3年生を迎えました。始業式・入学式を経て新しい環境になり、徐々に3年生としての自覚が芽生えてきました。

しかし、学年目標にあった「最上級生+受験生」という、ふたつの顔を持つことはできずにいます。最上級生という顔は段々と作られてきましたが、受験生という顔はまだなく、宙に浮いているような感覚です。早く自覚を持たなければという焦りと、落ち着きのある格好良い最上級生でいなければ、という心の中の矛盾が頭をめぐり、自身を縛りつけています。それと同時に、今まで私たちが見てきた先輩方の背中への頼もしさと、格好良さを感じました。

教科書を開けば難しい言葉が並び、周りを見ればすでに受験対策を始めている仲間たち。本当に3年生になったことを実感しました。ふと「大事なものは受験だけじゃない」と思いました。受験に備えて必死に勉強をしている人たちからすれば少し煩わしく思われる考えかもしれません。ですが、これからの二中をつくる事も、最後の中学校生活を楽しむ事も、私たちの役目だと私は思いました。全力で楽しみ、全力で勉強し、最後まで格好良い先輩でいる。私は最後の中学生生活を、そう終えようと決心しました。

## 「英語で自己紹介」の様子「その1」



↑ ジェイ先生の自己紹介



↑ ジェイ先生も交えてのスピーチ練習



↑ 3-1 S.R.さんのスピーチ



↑ 3-1 T.S.さんのスピーチ



↑ 3-1 N.Y.さんのスピーチ



↑ 3-2 I.M.さんのスピーチ



↑ 3-2 S.K.さんのスピーチ



↑ 3-2 T.Y.さんのスピーチ

